

多彩なイベントを通して、モディリアーニの作品世界に浸れる3日間！

ポーラ美術館、「モディリアーニ祭」を7月25日～27日開催！！

ポーラ美術館（神奈川県・箱根）は、企画展「モディリアーニを探して—アヴァンギャルドから古典主義へ」（9月15日まで開催）の特別企画として、モディリアーニの誕生日が7月であることにちなみ、7月25日（金）から7月27日（日）までの3日間、モディリアーニに関する様々なイベントや企画を実施する「モディリアーニ祭」を開催します。

「モディリアーニ祭」では、モディリアーニ展に関連して、鑑賞後に気軽に楽しめるコンサートやワークショップ、クイズラリーなど様々なイベントを実施します。本イベントは、作品にインスピレーションを受けたアーティストが即興で演奏するジャズ・コンサートやモディリアーニをモチーフにしたグッズ作り、そしてモディリアーニ展をめぐるクイズなど、多彩なラインナップとなっています。目的や気分にあわせてご参加下さい。

さらに、イベント期間中には、モディリアーニの作品《青いブラウスの婦人像》にちなんだドレスコード・キャンペーンを行います。イベント期間中に青のブラウスを着用されてご来館されたお客様に、特典としてポーラ美術館オリジナルポストカード2枚組をプレゼントします。



オリジナルポストカード



アメデオ・モディリアーニ
《青いブラウスの婦人像》

1910年頃 公益財団法人ひろしま美術館

■「モディリアーニ祭」で行われるイベント一覧（開催順）

No.	イベント名	実施日時
1	ミニコンサート	7月25日（金） ① 11:00～②14:00～
2	クイズラリー「なぞとき！モディリアーニ」	7月25日（金）より開催 *クイズシートがなくなり次第終了
3	宮下規久朗氏による講演会「モディリアーニにおける古典性」	7月26日（土） 14:00～15:30
4	ジャズ・コンサート	7月26日（土）・27日（日） 両日とも16:50～
5	ラフ&メイクの福笑いワークショップ（モディリアーニ編）	7月26日（土）・27日（日） 両日とも10:00～16:00
6	クロス・ギャラリートーク「おしえて！モディリアーニ」	7月27日（日） 14:00～15:00

■ジャズ・コンサート

イタリア出身のモディリアーニにちなみ、イタリア人作曲家の楽曲などを演奏するジャズ・コンサートを行います。コンサートの目玉は、世界的に評価されるアーティストが、絵画作品から得たインプレッションを即興で表現する必聴の演目です。音楽という形で再構築されたモディリアーニ作品の世界を、緑あふれる外景に囲まれたカフェでお楽しみいただけます。

- 【日 時】 7月26日(土)・27(日) 両日とも 16:50 スタート (演奏時間 約60分)
【場 所】 地下1階「カフェ TUNE」
【料 金】 無料 (ただし当日入館券が必要)
【出 演】 7月26日(土) アレッサンドロ・ガラティ (ピアノ)
7月27日(日) 西山瞳 (ピアノ)、佐藤“ハチ”恭彦 (ベース)、池長一美 (ドラム)
【定 員】 先着100名
【参加方法】 事前申込不要
【演奏曲・出演者プロフィール】

7月26日(土)

＜演奏予定曲＞

1. 即興演奏 (モディリアーニ作品のインプレッションを即興で演奏して表現)
2. エンニオ・モリコーネの「ニュー・シネマ・パラダイス」(映画音楽の巨匠と言われる、イタリア人作曲家の楽曲。)
3. イタリアのトラッドソング、ポピュラーソング
4. ジャズスタンダード
5. オリジナル

＜アレッサンドロ・ガラティ (ピアノ)：プロフィール＞

イタリア・フィレンツェ生まれ。NHK-FM「THE SESSION 2007」で演奏した「ニュー・シネマ・パラダイス」(エンニオ・モリコーネ作曲)が反響を呼ぶ。高度なテクニックを持ちながらも、空間的で美しい静寂表現を得意とするヨーロッパきってのメロディ・メーカー。



7月27日(日)

＜演奏予定曲＞

1. イタリアジャズ界の巨匠エンリコ・ピエラヌツィの楽曲
2. 映画音楽の巨匠エンニオ・モリコーネの楽曲
3. カンツォーネスタイルで演奏されるイタリアの古いポップス
4. ジャズ・スタンダード
5. オリジナル

＜西山トリオ：プロフィール＞

・西山瞳 (ピアノ・作編曲家)

大阪音楽大学卒業後、イタリアジャズ界の巨匠エンリコ・ピエラヌツィの影響を強く受ける。2011年発表の「Music In You」がタワーレコードジャズ総合1位、HMV総合2位にランクインするなど、安定した実力が高く評価されている。(*画像は西山氏)

・佐藤“ハチ”恭彦 (ベース)

早稲田大学入学を機に、ウッドベースを弾き始め、在学中からプロとして活動する。TOKU (flh, vo) のレギュラー・ベーシストとして約5年、ユキ・アリマサ・トリオで5年超活躍する。音楽の楽しさ、美しさ、そして「自由」の素晴らしさを伝える事のできるプレイヤーとして、高く評価されている。

・池長一美 (ドラム)

ヨーロッパ、アジア、全米各地のジャズ・フェスティバルに多数出演。空間を活かし、あたたかく美しい音色で語りかける独自のドラミングが、国内外問わず根強く支持されている。洗足学園音楽大学にて非常勤講師を務める。



■ミニコンサート

若くして生涯を閉じたモディリアーニは、本格的に作家として活動したわずか10年余りを、当時の芸術の最先進地であったパリで過ごしました。ミニコンサートでは、モディリアーニが駆け抜けた激動期のパリの雰囲気、ヴァイオリンとアコーディオンの音色で表現します。

- 【日 時】7月25日(金) ①11:00~②14:00~ (各回ともに演奏時間 約30分)
【場 所】地下1階「カフェ TUNE」
【料 金】無料 (ただし当日入館券が必要)
【出 演】「SIESTA」: 高橋じゅん (ヴァイオリン)、
山口あかね (アコーディオン)



■ラフ&メイクの福笑いワークショップ (モディリアーニ編)

人気の“福笑いワークショップ”企画の第二弾。ピンボールで、モディリアーニの作風等にデザインされた顔のパーツを集め、Tシャツやバッグに好きなように配置してデザインするワークショップです。世界にひとつしかない、自分だけのオリジナルTシャツやバッグが作れます。どんな顔ができるかは完成後のお楽しみです。

- 【期 間】7月26日(土)、27日(日) 10:00~16:00
【場 所】7月26日 1階ショップ
7月27日 地下1階ショップ前
【料 金】ご参加にあたり、Tシャツ 3,000円 (ペア 5,000円) もしくはランチバッグ、ワインバッグ各 2,000円 (ペア 3,500円) をご購入いただきます。
(当日入館券別途)
*ワインバッグは限定20個となります。



■クイズラリー「なぞとき! モディリアーニ」

クイズシートに沿って、モディリアーニに関するクイズを解いたり、作品にまつわるミニ情報を集めながら、企画展を楽しむクイズラリーです。クイズの正解者には、特典として限定の缶バッジと認定書が贈られます。(注: 認定書はモディリアーニ祭の開催期間中のみ)

- 【期 間】7月25日(金) より開始 *クイズシートがなくなり次第終了
【場 所】展示室1の入口にてクイズシート配布
【料 金】無料 (ただし当日入館券が必要)
【参加方法】事前申込不要



■クロス・ギャラリートーク「おしえて！モディリアーニ」

実際に、モディリアーニの故郷リヴォルノまで足を運んでモディリアーニの足跡をたどった企画展担当の学芸員へのインタビューや質問を交えながら、モディリアーニの作品の魅力や制作の背景を解き明かします。学芸員の視点ならではの、「リアルなモディリアーニ像」を浮き彫りにするトークが聴ける、またとない機会です。

- 【日 時】 7月27日（日）14:00～15:00
- 【集 合】 展示室1入口
- 【料 金】 無料（ただし当日入館券が必要）
- 【定 員】 先着30名
- 【参加方法】 事前申込不要



■講演会「モディリアーニにおける古典性」

イタリア美術の権威である宮下規久朗氏が、企画展とは少し角度を変えてモディリアーニの芸術性について講演します。イタリア17世紀バロック美術を専門としながら、ルネサンス美術はもちろん、近現代美術についても造詣が深い宮下氏が、古典美術からの影響という見地からモディリアーニの芸術性をひも解きます。

- 【日 時】 7月26日（土）14:00～15:30（開場13:30）
- 【場 所】 地下1階講堂
- 【参加方法】 事前申込不要
- 【料 金】 無料（ただし当日入館券が必要）
- 【定 員】 先着100名
- 【参加方法】 事前申込不要



<宮下規久朗（みやした・きくろう）氏：プロフィール>

神戸大学大学院人文学研究科教授。1963年名古屋市生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、同大学院修了。兵庫県立近代美術館、東京都現代美術館学芸員を経て現職。『カラヴァッジョ 聖性とヴィジョン』（名古屋大学出版会）でサントリー学芸賞などを受賞。他の著書に、『モディリアーニ モンパルナスの伝説』、『フェルメールの光とラ・トゥールの焰』（以上、小学館）、『食べる西洋美術史』、『ウォーホルの芸術』『欲望の美術史』（以上、光文社新書）、『カラヴァッジョへの旅』（角川選書）、『刺青とヌードの美術史—江戸から近代へ』（NHKブックス）、『モチーフから読む美術史』（ちくま文庫）など多数。

もっとモディリアーニが好きになる！

**ポーラ美術館公式サイト内「モディリアーニ」展特設ページに、
新コンテンツが続々と追加！！**

この度、ポーラ美術館公式サイト内の「モディリアーニを探して—アヴァンギャルドから古典主義へ」展特設ページに、下記の3つのコンテンツが新たに追加されました。学芸員が企画展の見所を解説するガイドムービーや、「グーグル・ストリートビュー」を利用して、パリのモディリアーニ縁の土地を巡る事ができるコンテンツなど、より一層企画展をお楽しみいただける内容となっています。

企画展特設サイト URL: http://www.pola-museum.or.jp/special/modigliani_2014/

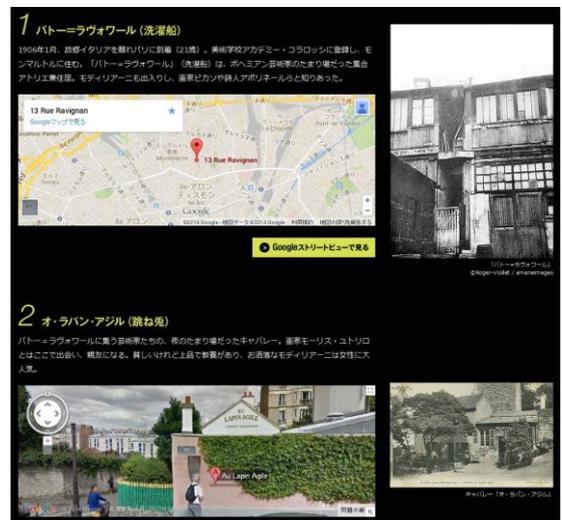
・「モディリアーニを探して—アヴァンギャルドから古典主義へ」ガイドムービー:

本展覧会の担当学芸員が、企画展の見所や作品について解説する6分強の映像です。ガイドムービーをお越しただ前にご覧いただくと、事前に企画展に対する理解を深められ、より親しんで展示内容をお楽しみいただけます。また、スマートフォンでも再生が可能ですので、ポーラ美術館へお越しいただく道中でも、ご視聴いただけます。



・「モディリアーニの過ごした PARIS」:

「google」が提供するサービス、「グーグル・ストリートビュー」と、本展覧会のために特別に製作された、モディリアーニ縁の地を記した地図をリンクさせ、モディリアーニが過ごした当時のパリを、現代のパリと比較しながら巡る事ができるコンテンツです。「グーグル・ストリートビュー」により、パリの街中を人の目の高さで見回す事ができるため、実際に現地を訪れているような気分に入れます。



・「勝手にモディリアーニ」(フライヤー):

モディリアーニにまつわるエピソードや人物関連図を、イラストで紹介しています。漫画タッチのイラストで描かれているため、モディリアーニとその周辺の人々に親しみを持ち易くなっております。また、PDFファイル形式で自由にダウンロードする事ができますので、プリントアウトして簡単なパンフレットとしてご持参いただく事もできます。



■企画展「モディリアーニを探してーアヴァンギャルドから古典主義へ」について

2014年4月12日（土）～9月15日（月・祝） ※会期中無休

エコール・ド・パリを代表するイタリア出身の画家・彫刻家、アメデオ・モディリアーニ（1884-1920）。確たる評価を手にすることのないまま、荒廃した生活のうちに短い生涯を閉じたことで、その存在は長く伝説的に語られてきました。本展ではポーラ美術館収蔵の3点を含む日本で収蔵されているモディリアーニの油彩画、彫刻、素描あわせて19点を軸に、ピカソやブランクーシなど20世紀初頭の芸術を牽引した主要作家の作品とともに、65点を展覧。

同時代の状況に照らしながらモディリアーニの制作活動をたどることで、伝説の奥にみえてくるリアルなモディリアーニ像へと迫ります。



(左)アメデオ・モディリアーニ《ルニア・チェホフスカの肖像》1917年 ポーラ美術館蔵
(右)アメデオ・モディリアーニ《髪をほどいた横たわる裸婦》1917年 大阪新美術館建設準備室蔵

<ポーラ美術館について>

ポーラ美術館のコレクションは、ポーラ創業家二代目であった鈴木常司（1930～2000）が40年以上にわたり収集したものです。日本最大級の印象派のコレクションを中心とした西洋絵画、日本の洋画、日本画、東洋陶磁、古今東西の化粧道具など総数約9,500点を数えます。

「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに、周囲の環境に配慮し、森に溶け込むような設計がされているほか、2013年にオープンした国立公園内という立地を生かした遊歩道では森林浴が楽しめます。



【住所】〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

【電話】0460-84-2111

【開館時間】9:00～17:00（入館は16:30まで）

【休館日】年中無休（展示替のため臨時休館あり）

【入館料】大人1,800円、シニア割引（65歳以上）1,600円、大学・高校生1,300円、中・小学生700円

※料金はいずれも個人料金、消費税込み ※中・小学生は土曜日、入館無料

【ホームページ】<http://www.polamuseum.or.jp>

■報道（広報写真・取材等）に関するお問合せ先

ポーラ美術館 広報事務局：後藤、小椋、三井

TEL：03-3575-9823／FAX：03-3574-0316

■各イベント掲載時の一般の方のお問合わせ先

ポーラ美術館 TEL：0460-84-2111